

「借りる」で、
研究時間の確保、研究環境の強化、
人材育成の促進、必要経費の削減へ
今までにないお得な
研究機器レンタルプラットフォーム誕生

日 時：2025年11月28日(金) 16:30～17:30



お申し込みQRコード

開 催：ウェビナー（Zoom）

対象者：どなたでもご参加いただけます

参加費：無 料

講 師：佐藤 法仁 氏



（国立大学法人岡山大学 副理事・副学長・技術副総監・上級URA）

国立大学法人岡山大学と日本電子株式会社は、わが国の大学・研究機関・公設試などの非営利組織における研究基盤・人材を含めた研究力、そしてイノベーション創出の強化などを促進する、研究機器のレンタル（リース）プラットフォーム「Shared Transformation (SX) プラットフォーム」を設立しました。

SXプラットフォームは、従来の「買う」から「借りる」への選択肢を拡大しつつ、設置費や保守費、修理費、撤去費の4経費が不要などといった非常にお得な研究機器プラットフォームとしました。また、常に最新の研究機器を提供することで、研究者の研究環境の改善のみならず、技術職員らのスキル向上等にも大いに役立ちます。

今回、SXプラットフォームについての概要及び加盟方法等について、担当の国立大学法人岡山大学の副理事・副学長・技術副総監・上級URAの佐藤法仁氏からZoomを使用したWEB配信にて行います。また皆さまから寄せられたご質問にもお答えする場を設けています。

参加をご検討されている機関の皆さまのご参加を心からお待ちしております。

ごあいさつ

国立大学法人岡山大学 学長 那須保友

研究機器を長く大事に使うことは良いことかもしれませんが、必ず起こる「老朽化」は世界と伍するためには本当に良いことでしょうか？いつまでも古い研究機器では、時間の無駄や効率性の悪さ、そして精度にも関係してきます。技術職員のスキル向上にも寄与しません。わかりやすくイメージするならば、世界は5Gが当たり前なのに、日本ではいまだに3Gを使い続けているという感じです。事例によっては、世界は電気・ガスコンロの使用が当たり前ですが、日本ではいまだに薪火という感じもあるのではないのでしょうか？



買うことも必要ですが、借りるという選択肢を拡大し、かつ組織の研究・財務マネジメントをしっかりと実施することで、少しでもわが国の研究環境の改善につながればと思います。SXプラットフォームがそのための一助となればと思います。

SXプラットフォームは、岡山大学と日本電子のプラットフォームではありません。わが国の研究機関の研究基盤等への大きな危機感を持ち、当事者意識を持って改善、振興して行きたいと「決断」、「実行」された皆さまのプラットフォームです。ぜひ「共にできることは共に」の精神のもと、皆さまと進めて行ければと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

【お申し込み方法】

下記の日本電子株式会社のホームページ、またはQRコードからご登録をお願い申し上げます。



お申し込みQRコード

https://www.jeol.co.jp/events_seminars/seminars/20251128.13251.html?utm_source=x&utm_medium=sns&utm_campaign=20151117_webinar

お問い合わせ先：日本電子株式会社 デマンド推進本部 ウェビナー事務局 sales1[at]jeol.co.jp

○参考情報

【岡山大学 x 日本電子】「借りる」で、研究時間の確保・研究環境の強化・人材育成の促進・必要経費の削減へ～今までにないお得な研究機器レンタルプラットフォーム誕生！～

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000003328.000072793.html>



「借りる」で、

研究時間の確保、研究環境の強化、
人材育成の促進、必要経費の削減へ